

# 「無添加」仕様の賃貸マンション竣工

## 新築した本社屋の上層階に

### 信和建設

# 床にはムク材、壁には漆喰を利用



信和建設  
(大阪府大阪市)  
前田裕幸社長

信和建設(大阪府大阪市)は、このたび素材にこだわった「無添加」仕様の賃貸マンションを竣工した。

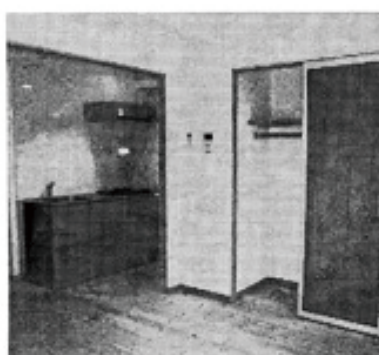
物件名は、「ドルチェウィータファースト」。10階建てのR/Cマンションで、住居スペースは、4階から10階。全84戸の大規模物件だ。無添加仕様の住戸は、9階の12戸。床にはムク材を使用し、壁は漆喰でできている。シックハウスのものになるといわれる接着剤などもなるべく使わないよう、キッチンや洗面台も選定。収納棚はオリジナルのものを探用している。(右下の写真を参照)



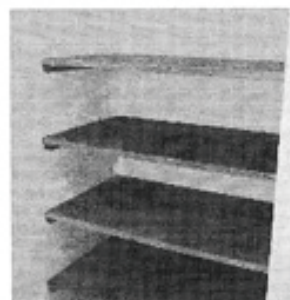
▶完成したばかりの本社(場所は十三本町)

床にはムク材、壁には漆喰を利用。3階が貸し会議室でそれ以上の9階が賃貸部分となった複合型。阪急線の十三駅から徒歩3分の好立地だ。無添加仕様の住戸は、9階の12戸。床にはムク材を使用し、壁は漆喰でできている。シックハウスのものになるといわれる接着剤などもなるべく使わないよう、キッチンや洗面台も選定。収納棚はオリジナルのものを探用している。(右下の写真を参照)

賃料は、6万3000円から7万3000円で、共益費が7000円の設定。「無添加」仕様の9階フロアのみ、プラス5000円となる。間取りは約28㎡の1Kが中心。賃貸住宅には珍しい中廊下式を採用し、高級感のある造りとなっている。



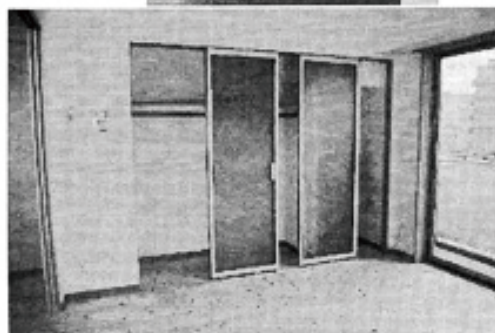
1 シンプルなキッチン



4 収納棚はオリジナル

### 長屋文化を復活させたい

信和建設は、早くから、入居者同士のふれあいを大切にするコミュニティを重視の物件づくりに取り組んできた。「長屋文化を復活させたい」という前田裕幸社長の掛け声の下、「貸し農園付マンション」や「天然温泉付マンション」など住み手間に巨大なクリスマスツリを交流できる場を備え、イベントを行うことで近所を多数企画、建設してきた。浪速区には、隣住民とのふれあいの場を設けた物件もある。



▲木のおいずる室内